

日本農業工学会第32回総会議事録

日時：平成28年5月20日（火） 11：30～12：20

場所：東京大学山上会館地階会議室001

出席者：

（役員）大政会長、塩沢副会長、北野理事（細井文樹代理）、川越理事、池口理事、野口理事、岸田理事、町田理事、三澤監事、東城事務局長

（代議員）（敬称略）細井文樹、三澤俊哉、後藤英司、齋藤高弘、川村周三、清水 浩、帖佐 直、寺添 斉、時田邦浩の代議員9名、（委任状15名）

配布資料：第32回総会議案書

議事：

1. 会長挨拶

大政会長より、定時総会の開催にあたり挨拶があった。

審議に先立ち、総会の代議員出席数9名および委任状数15名で、総会の定足数14名を上回っており、総会は成立していることが確認された。

議長の選出において、大政会長が議長となることが承認された。

2. 審議

議案1 平成27年度事業報告

東城事務局長より、平成27年度事業報告の説明があり、了承された。

議案2 平成27年度収支決算報告（案）の承認

東城事務局長より、平成27年度収支決算について説明があり、その後、三澤監事から監査結果について報告された。審議の後、原案どおり、承認された。

議案3 平成28年度事業計画

東城事務局長より、平成28年度事業計画について説明があり、了承された。平成28年度から、総会時に日本農業工学会賞の受賞講演を開催し、秋にシンポジウムを開催することが認められた。また、会場を山上会館にすることで経費節減を図ることが説明された。

議案4 平成28年度収支予算（案）の承認

東城事務局長より、平成28年度収支予算について説明があり、審議の後、承認された。平成28年度から国際会員の年会費徴収を停止すること、それに伴い、事務委託費

を縮減することが認められた。

議案5 平成27年度フェロー顕彰者

塩沢フェロー選考委員長から、平成27年度フェロー（学協会推薦13名）の選考結果について説明があり、了承された。

議案6 日本農業工学会賞2016受賞者（案）の承認

塩沢学会賞選考委員長から、学会賞2016候補者の選考経過について説明があり、原案の通り7名に授与することが承認された。また、大政会長より、今年度から日本農業工学会賞の受賞者は併せて新農林社賞を受賞することになった旨の報告があった。

議案7 規則改正の承認

東城事務局長より、細則、顕彰選考規則、フェロー選考規則の改正について、改正理由と改正案の説明があり、審議の後、承認された。

3. その他

東城事務局長から、本日13時から2階大会議室において学会賞表彰式・フェロー授賞式、引き続き、14時から学会賞受賞講演会、18時10分から地階会議室において学会賞・フェロー祝賀会を開催することについて、告知があった。

日本農業工学会賞2016受賞者(敬称略)

氏名	推薦学会	所属・職名等	業績名
玉浦 裕	生態工学会	東京工業大学・名誉教授	太陽エネルギー利用による生態工学システム
安永円理子	日本生物環境工学会	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授	安全・安心の消費者志向を考慮したプレ・ポストハーベスト技術
鈴木 義則	日本農業気象学会	九州大学・名誉教授	地形気象ならびに都市熱対策に関する研究
干場 信司	農業施設学会	酪農学園大学・元学長	家畜生産システムの総合的評価に関する研究
永木 正和	農業情報学会	筑波大学・名誉教授	農業経済学と情報学のリンクした領域を拓く
近藤 直	農業食料工学会	京都大学大学院農学研究科・教授	マニピュレータ、マシンビジョンを有する農業ロボット
青山 咸康	農業農村工学会	京都大学・名誉教授	農業水利構造物の地震時挙動の解析と耐震性評価に関する研究

平成 27 年度フェロー顕彰者(敬称略)

氏名	推薦学会	所属・職名等
船田 良	生態工学会	東京農工大学大学院農学研究院・教授
後藤 英司	日本生物環境工学会	千葉大学大学院園芸学研究科・教授
清水 浩	日本生物環境工学会	京都大学大学院・教授
浦野 慎一	日本農業気象学会	北海道大学・名誉教授
小松崎 将一	日本農作業学会	茨城大学農学部・教授
山口 智治	農業施設学会	農村工学研究所・研究員
永木 正和	農業情報学会	筑波大学・名誉教授
小田原 哲一	農業食料工学会	元株式会社クボタ
川村 周三	農業食料工学会	北海道大学大学院農学研究院・教授
庄子 和博	農業電化協会	一般財団法人電力中央研究所・上席研究員
小泉 健	農業農村工学会	農研機構理事・農村工学研究所長
春山 成子	農業農村工学会	三重大学大学院生物資源学研究科・教授
平松 和昭	農業農村工学会	九州大学大学院農学研究院・教授